

フロント ブレーキ パッドの点検、交換

専用工具

ブレーキ キャリパレンチ BC-20

*専用指定市販工具

点検

1. インナ パッド(A)とアウトパッド(B)の厚さ(C)を点検し、使用限度値以下の場合は内側と外側のパッドをセットで交換する。

パッドの厚さ

標準値

P07A型SOHCエンジン搭載車:

8.5mm

P07A型SOHCターボ エンジン搭載車:

9.5mm

限度値: 1.6mm

知識 バックギング プレートを厚さに含めない。

P07A型SOHCエンジン搭載車



P07A型SOHCターボ エンジン搭載車



P07A型SOHCエンジン搭載車

交換

アドバイス

ブレーキ ディスクとパッドの摺動面に油脂類を付着させないこと。

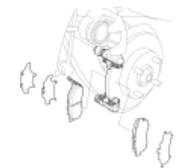
1. キャリパ ピン六角部(A)をレンチで保持して下側の8mmフランジ ボルト(B)を外し、キャリパ ボディ(C)を持上げる。
2. キャリパ ボディを針金などで固定する。

アドバイス

- ブレーキ ホースでキャリパを吊らないこと。
- キャリパを吊るす場合、他の部品に損傷を与えないように充分注意すること。
- ブレーキ ホースを無理にねじらないこと。



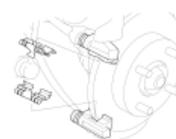
3. キャリパ ブラケットからパッド(A)とシム(B)を取外す。



4. リテーナ(A)を取外し、清掃する。
5. キャリパ ブラケット(B)を清掃する。
6. リテーナのブラケット接触面(C)にモリコートM77グリースを塗布し、リテーナを取付ける。

アドバイス

- 装着時、リテーナからグリースがはみ出さないようにすること。
- ブレーキ ディスクの摺動面に油脂類を付着させないこと。



7. キャリパ ボディ(A)を清掃し、市販工具(ブレーキ キャリパレンチ)を使用してピストンを静かに押込む。

知識 マスタ シリンダのリザーバ タンクからフルードがあふれていないか確認する。

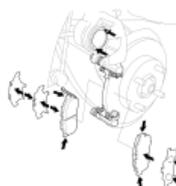


8. 次の矢印で示した箇所にモリコートM77グリースを塗布する。

- インナ シムの合わせ面(A)
- インナ シムとピストン端面接触部(B)
- アウタ シムとキャリパ ボディ接触部(C)
- シムとパッド合わせ面(D)
- パッドとリテーナ接触部(E)

アドバイス

- シム装着時、パッドとシムからグリースがはみ出さないようにすること。
- ブレーキ ディスクとパッドの摺動面に油脂類を付着させないこと。



9. シムを取付けたパッドをキャリパ ブラケットに取付ける。

知識 インナ パッドのウェア インジケータ(F)はパッドの上方にある。

10. キャリパ ボディ(A)を元の位置に戻し、キャリパ ピン六角部(B)をレンチで保持して8mmフランジ ボルトを締付ける。

11. ブレーキ ペダルを数回踏んで、ピストンを押出す。